

実施体制

運営事務局



事業企画

事業運営

広報

支援機関（伴走支援）

- ・中小企業診断士会
- ・金融機関
- ・商工会議所 等
(共同事業体含む)

伴走
支援

大阪府

- ・実施事業者選定
(プロポーザル公募)

業務委託

市町村、商工会・商工会議所

- ・広報協力

主な課題

導入

支援機関
による支援

他の施策等
の活用
(出口)

新分野展開

新商品・新サービスの開発

第2創業
事業転換

事業承継

インプットワークショップ・セミナー（4回程度）

①事業者選定

応募者（支援団体の推薦も可）の中から、一定の基準により、伴走型支援の対象となる

50者を選定

●選定基準例

- ・業歴・業態、事業規模（売上、利益、雇用）
- ・コロナの影響
- ・事業者の熱意 等

②伴走支援

【事業構想&推進フェーズ】

- ・事業計画策定支援（4ヶ月程度）
事業構想→ブラッシュアップ→推進準備（国等の施策の活用支援等）

【事業化推進フェーズ】

- ・事業計画の実行支援（4ヶ月程度）
アドバイザーとして伴走支援。毎月面談を実施し進捗を確認

国

補助金等の活用

金融機関

制度融資等の金融支援

③新事業展開をめざす企業ネットワーク⇒⇒横展開

スタートアップとの協創
販路開拓支援

万博に向けたプロジェクト
越境EC

経営革新計画
DX

経営資源移転円滑化支援事業
アツギソン

ポストコロナの大阪経済の成長を再加速！！

新事業展開チャレンジ支援事業費

【支援の横展開イメージ】

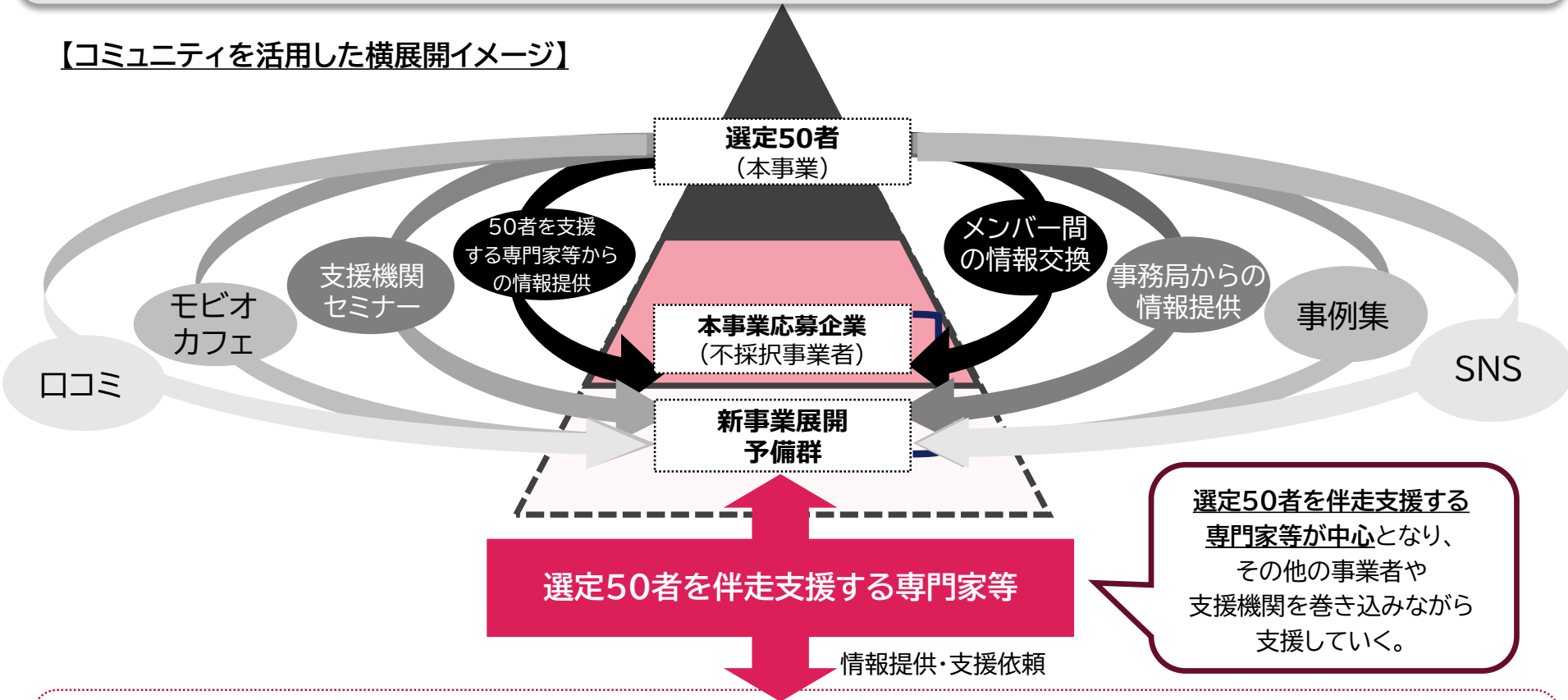
◆支援情報の戦略的横展開

- ①セミナーや交流会を通じたリアルな交流(伝授)や、同業種コミュニティ、取引先事業者間の口コミでの伝播(50者を伴走支援し、成功に導く専門家等も参加)
- ②多くの事業者とつながっている、影響力の高い中小企業診断士、税理士、商工会等の経営指導員による情報発信
- ③本事業による支援情報を発信・交換する場として、SNSコミュニティの組成

◆追隨して新事業チャレンジに取り組む事業者の支援

支援情報の戦略的横展開により、府の他施策や中小企業診断士や金融機関、商工会・商工会議所等の支援施策を有機的に結合し、本事業を柱としたオール大阪の支援体制を構築することで、追隨して新事業展開にチャレンジする事業者を増やす。

【コミュニティを活用した横展開イメージ】



大阪府

経営革新計画/DX
販路開拓支援

大阪産業局

よろず支援拠点

税理士

税務支援

金融機関

金融支援

国

事業再構築補助金
持続化補助金

市町村

広報・周知
販路開拓支援

中小企業
診断士

各種経営支援

商工会
商工会議所

各種経営相談